

小2国語 出題のねらいと対策

1 かん字の読みとり 82.7%

ねらい：漢字の読み方の知識について問う。

分析と対策：一年生の復習です。(3)の「日」など、複数の読みを持つ漢字は熟語ごとに読み方を確認しておきましょう。

2 かん字の書きとり 77.3%

ねらい：漢字の書き方の知識について問う。

分析と対策：一年生の復習です。字の形に注意しましょう。(1)の「早」の5画目の横棒の長さ、(2)の「千」の1画目のはらいの向き、「円」の2画目のはねなどに注意しましょう。(3)の「森」の左下の「木」と、「林」の左側の「木」の4画目は、どちらもはらわずにとめることに注意しましょう。

3 ことばのきまり 92.0%

ねらい：助詞の知識について問う。

分析と対策：「が・を・の・へ」など、文脈に合う適切な助詞を補えるかを問う問題です。「なにの」「なにが」「なにを」などのことばの役割を理解するとともに、「へ」「を」は、「え」「お」と発音は同じで表記が異なることに気づきましょう。また、助詞を間違えると、文の意味が変わったり、文が成立しなくなったりすることがあるので、助詞の使い方には注意を払いましょう。

4 文をつくる 83.5%

ねらい：正しい文のつくりについて問う。

分析と対策：文の内容を読みとった上で、意味が通るような適切なことばを当てはめることができるかを問う問題です。文の流れに沿って適切なことばを入れられるようにしておきましょう。

5 文しょうを読む 74.0%

ねらい：物語の場面や、登場人物の人物像、心情の読解や、文章の細部の内容を読み取る力を問う。

分析と対策：ぶどうの木を持っているきつねが、ぶどうやになるまでをえがいた文章です。きつねの心情を中心に読み取りましょう。(1)は状況把握の問題です。たぬきが何を見ているかを読み取りましょう。(2)はたぬきの行動の目的を記述します。きつねがたぬきにしてやったことと、それに対してたぬきがとった行動を読み取りましょう。(3)は文脈把握の問題です。たぬきからぶどうのお礼として受け取ったりんごを食べているきつねの気持ちを想像しましょう。(4)では、みんながどのようなことに喜んだのかを記述します。直前のきつねの行動を読み取りましょう。(5)では、きつねの心情の理由を記述します。(2)のたぬきの行動と、みんなの行動が同じであることに注目します。(6)は本文全体の読み取りです。正解の選択肢だけではなく、不正解の選択肢の間違っている点を考えてみるのもよいでしょう。

全体の平均点は 81.3点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。